禁転載複製
当日配付
試験終了後公開

B59

「中央職業能力開発協会編」

令和５年度 技能検定
２級 とび 学科試験問題
（とび作業）

1. 試験時間　1時間40分
2. 問題数　50題(A群25題、B群25題)
3. 注意事項
   (1) 係員の指示があるまで、この表紙はあけないでください。
   (2) 答案用紙(真偽法と多肢択一法の併用)に検定職種名、作業名、級別、受検番号、氏名を必ず記入してください。
   (3) 係員の指示に従って、問題数を確かめてください。それらに異常がある場合は、黙って手を挙げてください。問題はA群(真偽法)とB群(多肢択一法)とに分かれています。
   (4) 試験開始の合図で始めてください。
   (5) 解答の方法(真偽法と多肢択一法の併用)は次のとおりです。
      イ. A群の問題(真偽法)は、一つ一つの問題の内容が正しいか、誤っているかを判断して解答してください。
      ロ. B群の問題(多肢択一法)は、正解と思うものを一つだけ選んで、解答してください。二つ以上に解答した場合は誤答となります。
      ハ. 答案用紙(マークシート用紙)へ解答する際は、答案用紙に記載されている注意事項に従ってください。
      ニ. 答案用紙の解答欄は、A群の問題とB群の問題とでは異なります。所定の解答欄に、試験問題の題数に応じて解答してください。解答欄はA群は50題まで、B群は25題まで解答できるようになっています。
   (6) 電子式卓上計算機その他これと同等の機能を有するものは、使用してはいけません。
   (7) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等は、使用してはいけません。
   (8) 試験中、質問があるときは、黙って手を挙げてください。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。
   (9) 試験終了時刻前に解答ができあがった場合は、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (10) 試験中に手洗いに立ちたいときは、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (11) 試験終了の合図があったら、筆記用具を置き、係員の指示に従ってください。

［A群（真偽法）］

1　防護棚(養生朝顔)の突出し長さは、水平距離で足場の外側から1mにするとよい。

2　労働安全衛生法関係法令によれば、単管足場にあっては、建地間の積載荷重は、400kgを限度とすることと規定されている。

3　高さ30mの単管足場では、建地を補強する(2本組とする)必要はない。

4　土止め(土留め)壁際の地盤に材料等の重量物を置くと、土圧は増加する。

5　堅固な地盤では、割栗地業を省略できることがある。

6　高力ボルト(ハイテンションボルト)を締め付ける力は、強ければ強いほどよい。

7　玉掛け作業において、つり荷の重量は、少なめに目測するとよい。

8　コンクリート工作物の解体などに使用する圧砕機は、垂直たたきにも適している。

9　コンクリートガラは、再生骨材として使用されることがある。

10　荷をつり上げる場合、荷の重心の位置が低いほど、つり荷が安定する。

11　労働安全衛生法関係法令によれば、クレーン、移動式クレーン又はデリックの玉掛け用ワイヤロープは、安全係数が6以上のものでなければ使用してはならないとされている。

12　レベルは、距離測定や面積測定にも使用される測量機器である。

13　木材を電動丸のこで切断する場合、安全カバーを固定した状態で作業を行うとよい。

14　ローリングタワーは、人を搭乗させたまま移動させてはならない。

15　ジブクレーンのつり上げ能力は、ジブの傾斜角度とは関係ない。

16　建築図面において、寸法の単位には、一般に、センチメートルが用いられる。

17　荷をつり上げる場合は、定滑車1個を使用すると、半分の力でつり上げることができる。

18　ターンバックルは、鉄骨造の建入れ直しにも使用される。

［A群（真偽法）］

19　コンクリートの中性化とは、経年によりコンクリートのアルカリ性が失われることをいう。

20　労働安全衛生法関係法令によれば、土止め(土留め)支保工の圧縮材(火打ちを除く。)の継手は、突合わせ継手としなければならない。

21　鉄骨造は、略してSRC造とも呼ばれる。

22　建築基準法関係法令によれば、コンクリートは、不燃材料ではない。

23　建築基準法関係法令によれば、学校や体育館は、特殊建築物に含まれない。

24　労働安全衛生法関係法令によれば、移動式クレーンの運転者は、荷をつったままで運転位置を離れてはならないと規定されている。

25　熱中症対策として熱への順化を行う場合、高温多湿の作業場所にて長時間作業を行うとよい。

［B群（多肢択一法）］

1　足場に関する記述として、適切なものはどれか。

イ　つり足場の上で簡単な作業を行う場合は、脚立やはしご等を使用してもよい。

ロ　単管足場の壁つなぎの間隔は、一般に、わく組足場の場合よりも広くしなければならない。

ハ　単管足場の地上第一の布を取り付ける場合は、布の高さに応じてとびつきを取り付けて作業を行った方がよい。

ニ　本足場とは、丸太足場のことで、鋼管で組んだ足場は含まれない。

2　山止め(山留め)壁オープンカット工法(切ばり工法)に関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　地盤条件や掘削深さによる制限が少ない。

ロ　切ばりの種類には、鋼製切ばり及び鉄筋コンクリート製切ばりがある。

ハ　法面を形成するためのスペースが必要となる。

ニ　切ばり支柱があるため、本体建築物などに開口補修が必要となる。

3　文中の(　　)内に当てはまる数値として、適切なものはどれか。

公共建築工事標準仕様書によれば、木工事において、くぎの長さは、原則として、打ち付ける板厚の(　　)倍以上とすることと規定されている。

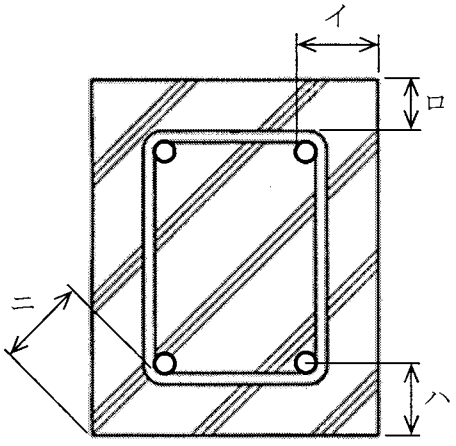
イ　2.5

ロ　2.0

ハ　1.5

ニ　1.0

4　次の鉄筋コンクリート製部材の断面図において、鉄筋に対するコンクリートのかぶり厚さを示す寸法表示として、適切なものはどれか。



［B群（多肢択一法）］

5　荷の運搬作業に関する記述として、適切なものはどれか。

イ　つり荷の下に作業者等が立ち入ってはならない。

ロ　つり荷を水平移動させる場合は、原則として、床上1mの高さを保つ。

ハ　つり荷の上に人を乗せて運搬してもよい。

ニ　荷のつり上げは、玉掛け作業者が荷から離れる前に行う。

6　高さ5m以上のコンクリート造工作物の解体又は破壊の作業に関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　作業に使用する器具や工具等を上げ下ろしするときは、つり綱、つり袋などを使用する。

ロ　強風、大雨、大雪等の悪天候のため作業の実施について危険が予想されるときは、作業を中止する。

ハ　作業中に周囲の安全が確認できれば保護帽を着用しなくてもよい。

ニ　外壁の引き倒しをするときは、一定の合図を定め、この合図を関係労働者に周知させる。

7　次の機械を使用する解体方法のうち、一般に、最も騒音の大きい機械はどれか。

イ　大型ブレーカー

ロ　圧砕機

ハ　ワイヤソー

ニ　油圧孔拡大機

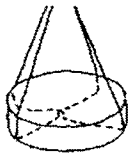
8　下図の玉掛け方法の呼び方として、適切なものはどれか。

イ　半掛け

ロ　目通し(しぼり)

ハ　あだ巻き

ニ　あや掛け



9　ワイヤロープに関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　ワイヤロープのよりの方向には、Zよりと Sよりの2種類がある。

ロ　台付け用ワイヤロープは、玉掛け用として使用してよい。

ハ　ワイヤロープの端部アイ(蛇口)の種類には、かご差し、クリップ止め、圧縮止め等がある。

ニ　巻き上げ用ワイヤロープは、ウインチドラムの径が小さいほどロープの寿命が短くなる。

［B群（多肢択一法）］

10　文中の(　　)内に当てはまる語句として、適切なものはどれか。

(　　)は、鉄骨工事において、部材の接合部で両部材のボルト穴を合わせるのに用いる工具である。

イ　しの

ロ　ドリフトピン(ボルシン)

ハ　かけや

ニ　バール

11　クレーンに関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　タワークレーンには、水平式と起伏式がある。

ロ　アウトリガーは、トラッククレーン等の安定装置である。

ハ　鉄骨平屋建倉庫の建方には、移動式クレーンが適している。

ニ　タワークレーンは、短期間の工事に適している。

12　一般的な建築施工図に用いる略記号のうち、Cが表す部位として、正しいものはどれか。

イ　大ばり

ロ　小ばり

ハ　柱

ニ　壁

13　文中の(　　)内に当てはまる語句として、適切なものはどれか。

クレーン等で荷をつって旋回している時、急に旋回を止めると荷が大きく振れるのは、主に(　　)が作用するためである。

イ　摩擦力

ロ　慣性力

ハ　重力

ニ　応力

14　型わく構成材料に関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　パイプサポートは、せき板を所定の間隔に保つために用いられるものである。

ロ　せき板の種類には、木製、金属製、プラスチック製などがある。

ハ　スペーサとは、鉄筋などに所定のかぶり厚さを与えたり、型わくなどとの間隔を適切に保持するためのものである。

ニ　フォームタイは、型わくの締付け金物の一つである。

［B群（多肢択一法）］

15　文中の(　　)内に当てはまる数値として、適切なものはどれか。

労働安全衛生法関係法令によれば、架設通路において、墜落の危険のある箇所には、高さ(　　)cm以上の手すり又はこれと同等の機能を有する設備を設けなければならない。

イ　65
ロ　70
ハ　75
ニ　85

16　コンクリートの特徴として、一般に、適切でないものはどれか。

イ　圧縮強度が大きい。
ロ　成形が容易である。
ハ　ひび割れが生じにくい。
ニ　耐久性に優れる。

17　コンクリートのスランプ値が表すものとして、正しいものはどれか。

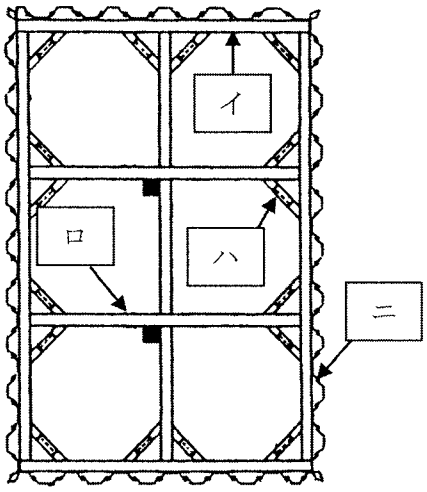
イ　コンクリートの軟らかさ
ロ　水の量
ハ　セメントの量
ニ　水セメント比

18　建設現場における仮設物に関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　防護構台とは、道路・通路あるいは歩道上などで、工事現場より資材落下のおそれがある場合、車両や歩行者を保護するために設けるものをいう。
ロ　下小屋とは、建築物などを覆い、雨天時でも工事を可能とするために設けるものをいう。
ハ　乗入れ構台とは、地盤掘削などの工事を行う際に、関係機械車両の走行や資材などの仮置きなどに使用されるものをいう。
ニ　荷受け構台とは、資材や廃棄物などを搬出入するために設けるものをいう。

［B群（多肢択一法）］

19　次の土止め(土留め)支保工の組立て図において、切りばりを示しているものはどれか。



20　次のうち、組積造はどれか。

イ　鉄骨造
ロ　鉄筋コンクリート造
ハ　補強コンクリートブロック造
ニ　鉄骨鉄筋コンクリート造

21　日本産業規格(JIS)の一般構造用炭素鋼鋼管によれば、単管足場の組立てに使用する外径48.6mm、肉厚2.5mmの単管(パイプ)1m当たりの質量はどれか。

イ　4.84kg
ロ　3.84kg
ハ　2.84kg
ニ　1.84kg

22　建築基準法関係法令によれば、建築物の主要構造部に含まれるものはどれか。

イ　屋根
ロ　間仕切壁
ハ　小ばり
ニ　ひさし

23　文中の(　　)内に当てはまる数値として、正しいものはどれか。

建築基準法関係法令によれば、型わく支保工のはり下支柱の存置日数は、原則として、(　　)日以上としなければならない。

イ　15
ロ　20
ハ　25
ニ　28

［B群（多肢択一法）］

24　文中の(　　)内に当てはまる数値として、正しいものはどれか。

労働安全衛生法関係法令によれば、脚立は、脚と水平面との角度を(　　)°以下とし、かつ、折りたたみ式のものにあっては、脚と水平面との角度を確実に保つための金具等を備えることと規定されている。

イ　90

ロ　85

ハ　80

ニ　75

25　文中の(　　)内に当てはまる語句として、適切なものはどれか。

労働安全衛生法関係法令によれば、フォークリフトの運転の業務に関する安全又は衛生のための特別の教育を受けた者は、最大荷重(　　)のフォークリフトの運転(道路上を走行させる運転を除く。)の業務を行うことができる。

イ　1トン未満

ロ　1トン以上5トン未満

ハ　5トン以上10トン未満

ニ　10トン以上